

太平洋エンジニアリング株式会社様

◀ 導入成功事例 Case Study

ERPパッケージ「GRANDIT」で 業務効率が格段にアップしました！



管理本部 業務部長 澤田昌久氏(左) 管理本部 調達部 細川昌康氏(右)

太平洋エンジニアリング株式会社様(以下太平洋エンジニアリング)の事業は、セメント製造関連設備を中心とした、多方面での設計・機器供給・建設工事に実績のある「エンジニアリング事業」、各種設備の診断・改善提案に関わる「コンサルティング事業」、設備管理からシステムの構築・改造提案や機器の診断・回復工事に至るまで一貫した「メンテナンス事業」、耐摩耗鋳鋼をはじめとする製品を販売する「鋳鋼事業」の4つの柱からなります。ユーザー系専門エンジニアリング会社として、国内外で高い技術力に定評があります。

太平洋エンジニアリングはこれまで、**業務毎(工事管理/経理/経費/資材等)に基幹系システムを順次導入し、各々でバージョンアップやハードリプレースを繰り返し、利用してきました。**しかし合併等により組織や事業が大きくなるにつれ、**二つの大きな課題**が浮き彫りとなりました。

導入前の課題

1 業務ごとに基幹系システムが散在し、一元的に情報収集・共有ができなかった！

一つ目の課題は、**一元的に情報収集・共有ができない**ことです。システムがバラバラなため、全社会議資料を作成する際等、各システムからデータを集める必要があり、**タイムリーなデータ把握ができず、情報収集にかなりの工数がかかっていました。**

また、**システム毎に異なるデータベース**を利用しており、データの持ち方も違うため共有化が難しく、マスタや実績データを**二重入力する必要**があるなど、**非効率な運用**となっていました。

2 システムの運用に手間がかかり、利用者のストレスが増大した！

二つ目の課題は、**工事管理システム**にあります。パッケージ製品を利用していましたが、業務に必要な機能を追加するため**カスタマイズを繰り返したことで機能が複雑化し、更なる改修ができない状態**になっていました。そのため利用者は今ある機能で無理やり運用回避する必要があり、**運用負荷およびストレスが増大傾向**となっていました。

課題のほかにも、紙で管理している**勤怠管理をシステム化**したいといった要望もあり、新基幹システム構築への具体的な取り組みが始動しました。

導入後の
効果は裏面へ

導入後の 効果

業務負荷の軽減と標準化を実現

全業務の効率が格段に向上

トータルコスト削減にも成功

勤務状況をリアルタイムで把握

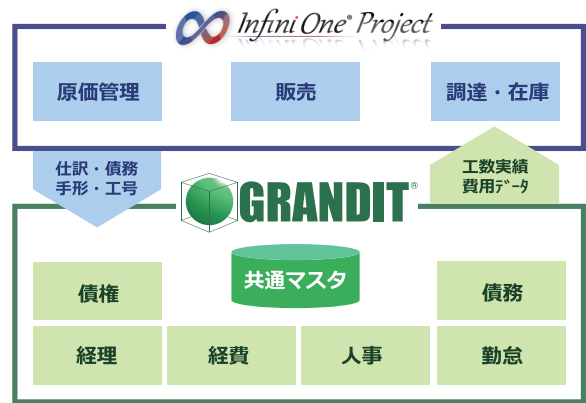
新基幹システムについては当初、全体最適で設計されたERPパッケージ『GRANDIT』の単独導入を検討していました。しかし太平洋エンジニアリングの原価管理に求められる機能は多岐にわたり、カスタマイズ増大の予兆がありました。

そこで視点を変え、工事原価に特化したパッケージ『InfiniOne Project』(FutureOne社)と『GRANDIT』の2システムでの構成に変更することで、各それぞれの機能を活用し、カスタマイズ工数を抑制しました。課題であったシステム間の連携は、定期的に自動連携する仕組みを構築することで、連携を意識せず利用できるようにし解決しました。また工事番号をキーとした一気通貫のデータ管理により、帳票等へもタイムリーな最新情報を表示/確認することができるようになりました。

また太平洋エンジニアリングは『GRANDIT』の豊富な機能を活用しています。例えば、標準のワークフロー機能です。申請業務の効率化や、

ペーパーレス化等、効果を上げています。さらに働き方改革推進のため、勤怠管理にはパシフィックシステムが開発した『GRANDIT勤怠管理ソリューション』を採用しました。

customer voice 「勤務実績と作業実績が1画面で登録できるので二重入力や入力間違いがなくなりました。また管理職は、部下の実績入力画面を見て承認ができるので、負荷状況がタイムリーに確認でき、長時間労働の抑制等の指導や助言ができるようになりました。」(調達部 細川氏)



▲新しい基幹システムの概要図

太平洋エンジニアリング株式会社



カンパニー・メッセージ

新システムの導入により、連携面が効率化され、経営層への情報提供がスピーディーになりました。今後の追加開発で、当社技術者が手作業で行ってきた書類作成を自動化し、業務面の更なる効率化を実現する予定です。

管理本部 業務部長 澤田 昌久 氏

profile

社名/太平洋エンジニアリング株式会社
所在地/東京都江東区木場2-17-12
設立/1976年4月1日
資本金/4億9千万円
従業員数/171名(2020年6月現在)
事業内容/エンジニアリング事業・コンサルティング事業・メンテナンス事業・鋳鋼事業
URL: <http://www.taiheiyo-eng.co.jp>

パシフィックシステムから一言

太平洋エンジニアリング様のプロジェクトメンバーにお力添え頂き、業務をパッケージに合わせていただくことで導入期間の短縮を図り、プロジェクトを無事成功できましたことに感謝申し上げます。本稼働後は業務負荷の軽減と業務の標準化を実現できました。

当社には、太平洋セメントグループをはじめとする様々な業種で培った、システム導入の「現場力」に自信があります。基幹システムについて、要件定義から構築、運用までお客様にご満足いただけるよう一気通貫でサポートいたします。お客様の5年後、10年後を見据えたシステム改善案を継続的に提案していきます。

お問合せ先



パシフィックシステム株式会社 営業1部

PACIFIC SYSTEMS

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4丁目5番1号 さくら室町ビル

TEL. 03-3548-8556

Mail. Sales1@pacific-systems.co.jp

URL: <http://www.pacific-systems.co.jp/>

(2020年9月本導入事例作成)